



# PRESS RELEASE

平成 31 年 1 月 25 日 (金)

## 平成 30 年度「飯田市男女共同参画推進事業者等表彰」

### 表彰事業者等の決定について



男女共同参画の推進に関する取組を積極的に行っている事業者として、平成 30 年度の「男女共同参画推進事業者等」を次のとおり決定しました。

- 表彰事業者等     みなみ信州農業協同組合     (女性の能力活用や職域拡大、  
仕事と家庭生活の両立支援)
- 宮下製氷冷蔵株式会社     (仕事と家庭生活の両立支援)

- 表彰式             「第 24 回市民のつどい」において表彰を行います。  
日時：平成 31 年 3 月 3 日 (日)   9 時から 9 時 35 分  
会場：飯田文化会館   2 階

- 表彰事業者等の紹介及び過去の受賞者については別紙のとおり

#### 添付資料の有無

- なし      あり (別添のとおり)

#### 飯田市ウェブサイトへの掲載

- なし      あり  
 後日掲載 (2 月 1 日頃)

#### 発表の趣旨

- 政策・施策・事業等の発表  
 イベント等の事前告知  
                          当日の取材依頼      市民・対象者等に対する周知依頼  
 イベント・事故等の事後告知      その他



リニアがもたらす大交流時代に  
「くらし豊かなまち」をデザインする

合言葉はムトス  
誰もが主役 飯田未来舞台

IIDA CITY <http://www.city.iida.lg.jp/>

#### 問い合わせ先

市民協働環境部 男女共同参画課  
男女共同参画係

(担当) 新井 哲彦

TEL : 0265-22-4511 (内線 5452)

FAX : 0265-22-4568

## 1 みなみ信州農業協同組合

- (1) 事業者名 みなみ信州農業協同組合
- (2) 所在地 飯田市東東 281 番地 電話 56-2300
- (3) 代表者 代表理事組合長 田内 市人
- (4) 団体別 事業者
- (5) 従業員数 男性 455 名 女性 376 名 計 831 名
- (6) 該当する取組

### ア 女性の能力活用・職域拡大

#### ① 女性管理職の割合の引き上げ

- ・女性管理職（課長代行以上）は 13 名（12.3%、106 名中）  
10 年前に初めて女性管理職を登用、組織的に女性管理職登用に取り組んでいる。  
2021 年 3 月末までに女性管理職の割合 20%を目指している。
- ・女性の階層別人数の見直しを図り、中級階層への底上げを図っている。
- ・部署によっては女性管理職が半数を占めている。
- ・女性の少ない営農部門でも支所に 1 人女性管理職がいる。

#### ② 臨時職員から正職員への登用

- ・15 年前から制度があり、本人の希望と登用試験により正職員に登用している。

### イ 仕事と家庭生活その他の活動との両立支援

#### ① 産休、育児休暇後の復職率の引き上げ

- ・産休・育休を取得する職員も多く、復職に向けての調整や配慮を行い、短時間勤務利用による復帰が多い。
- ・出産による離職者はほとんどいない。

## 2 宮下製氷冷蔵株式会社

- (1) 団体名 宮下製氷冷蔵株式会社
- (2) 所在地 飯田市松尾代田 900 番地 電話 24-2143
- (3) 代表者 代表取締役 宮下 茂樹
- (4) 団体別 事業者
- (5) 団体人数 男性 52 名 女性 30 名 計 82 名
- (6) 該当する取組

「社員は家族」の考えを根底に、一人ひとりを大切に個々の事情に配慮した働き方ができる環境づくりをしているため、従業員の離職率が低い。

### ア 女性の能力活用・職域拡大

- ・子育て中の女性をキャリアの活かせる製品開発担当として正社員雇用。
- ・パートから正社員への登用制度を整備し、意欲のある女性を登用、現在は係長職にて活躍。
- ・パートの中にもリーダーの職位をつくり登用、処遇している。

### イ 仕事と家庭生活その他の活動との両立支援

- ・パートの勤務時間は 5 時間からフルタイムまでそれぞれ働きやすい時間の設定としている。
- ・現場のシフトを組むのに、管理職が個々に配慮したきめ細かい調整をし、働きやすいようにしている。それにより休みがとりやすい。急な休みでも管理者や事務職員等が補充に入り対応している。
- ・残業について申請と承認のルール作りをし、結果として減らすことができた。

飯田市男女共同参画推進事業者等 歴代受賞者

年度	事業者等	表彰理由
20年度	シチズン平和時計株式会社	マイスターへの女性登用を進め時計部門13名は凡て女性。資格取得支援実施。育児・介護終業時間短縮、子の看護休暇など社員の希望に沿った推進策実施。
21年度	JAみなみ信州女性部	女性の正組合員の加入促進による女性の理事や多くの総代の誕生。学習活動による組合員の意識の向上。
22年度	医療法人輝山会 輝山会記念病院	職場内に託児施設を設置(365日)、子育て中の職員には休業しやすい柔軟な対応、職員が働きやく日家庭生活との両立。
	株式会社 たまゆら	職場内に託児施設を設置、子育てや介護中の職員には休業しやすい柔軟な対応。配偶者が出産する男性に育児参加計画書による休業付与等配慮。
23年度	医療法人(社団) 健和会	未満児保育または幼稚園に費用の7割補助、育児休暇最大3年、授乳時間の保障、男性にも取得しやすい介護休暇や育児休暇制度。
	橋北まちづくり委員会	まちづくり委員会役員女性の登用率 36.5%、女性公民館長の就任 橋北地域協議会の女性登用率 33.3%
24年度	有限会社 はと錦	女性のリーダー育成。育休の積極的な取得、子育て・介護等の就業規則を整備。勤務体制の工夫。パート雇用からの社員への希望による再雇用。
25年度	飯田友の会	講習会効率的な家事技能の普及を図り、仕事と家庭生活との両立支援を行う。子どもや男性対象の生活講習により家庭での男女共同参画を促進している。
	株式会社 カリス	営業職として女性アドバイザー2人を配置し、女性の職域拡大を図る。配偶者出産時、産休、育休等休暇が取りやすい職場環境に努め、短時間勤務も実施。
26年度	株式会社 キンポーメルテック	女性の能力活用・職域拡大として、製造現場に女性を登用している。両立支援として、勤務時間を弾力的に運用して育児、介護の便宜を図っている。
	社会福祉法人 松美会 時又保育園	女性の能力活用・職域拡大として、看護師、栄養士、調理師、副園長等の配置をしている。保護者への仕事と家庭生活の両立支援を行っている。
27年度	特定非営利活動法人 和楽	女性会員が中心となり各種教室を企画し、市民の生きがいづくりに寄与している。文化的な活動や健康づくり教室を行い、男女が共に参加できる場の提供を行う。
	飯田市消防団第二分団 (橋北・東野)	女性団員の割合は22.5%(飯田市の平均6.5%) 女性団員が救急・救命の講習会の講師を努める。橋北・東野地区の行事に参加し、地域づくり活動に貢献。
28年度	神稲建設株式会社	女性社員の資格取得を促進。男女差のない人事評価制度により女性を役職に登用。規程を整備し、平成10年から累計7名(9件)が育休取得後全員が職場復帰。
	岡本養豚 事業主串原佳世	女性経営者として養豚業における女性の地位向上・職域拡大を図る。若者の離職抑止や、子育てママも働きやすい休暇を取りやすい職場づくり。
29年度	医療福祉法人栗山会 飯田病院	育児休業後の短時間勤務制度や、4歳未満児の保育料助成など、仕事と子育ての両立を支援。女性の管理職の割合66%。
	一般社団法人 South-Heart	女性の起業を支援する団体。市民団体として活動していたが2016年法人化した。がんばる女性応援フェアを春秋開催、起業のためのセミナー開催など先駆的に実施。

事業者  
市民団体